

第53回多摩細胞診研究会
スライドカンファレンス
子宮内膜

症例1 子宮内膜

患者：閉経後 50 歳代女性

臨床経過：左鼠径部の腫大にて外科を受診。大腿ヘルニアと診断され、ヘルニア根治術が行われた。その後、全身精査にて子宮体部に、約 80 mm の腫瘍が見つかる。

検体：エンドサイト パパニコロウ染色











